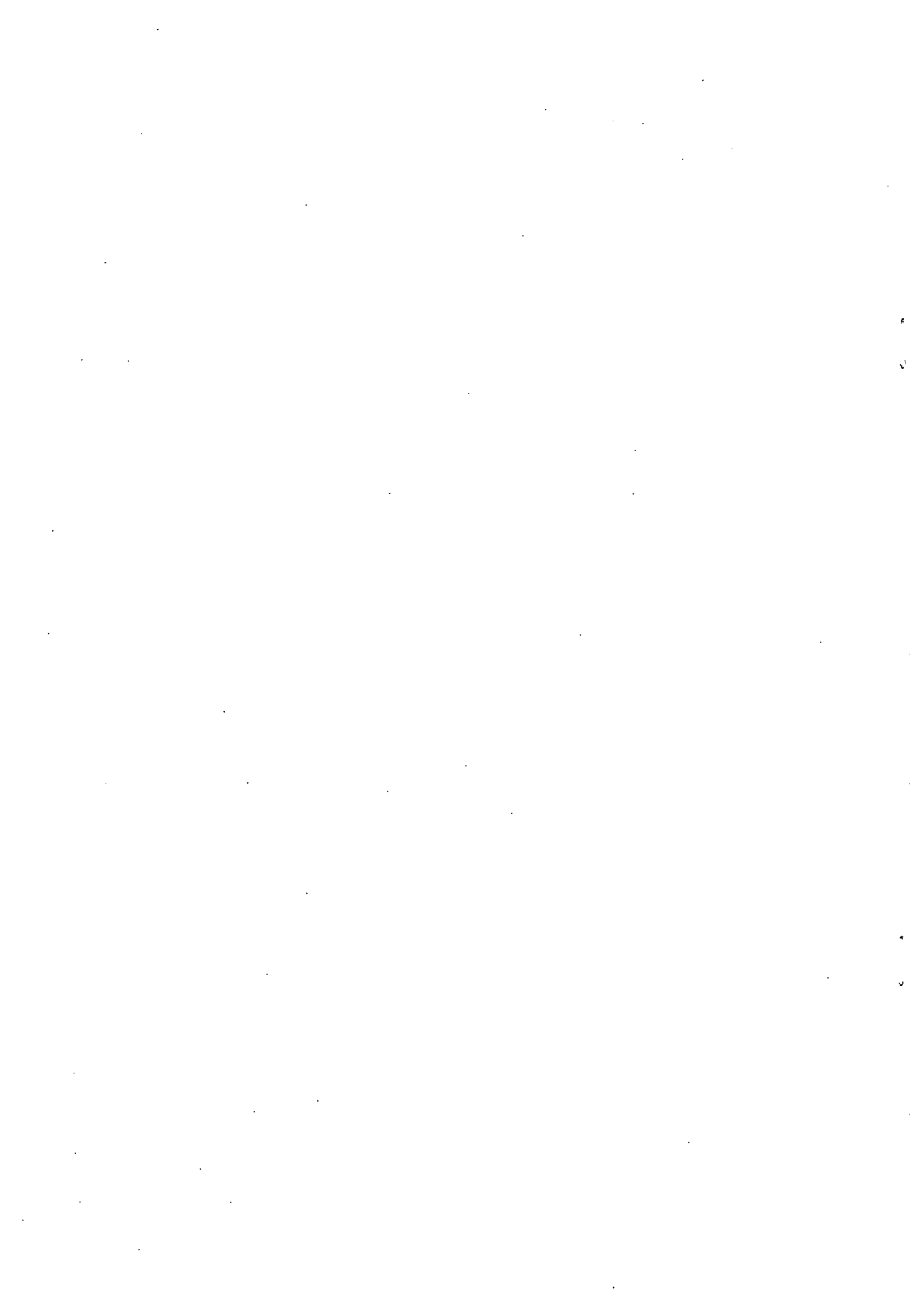


農林水産商工常任委員会提出資料

(平成29年9月15日)

項目	ページ
1 「とっとり共生の里」に係る協定調印について 【農地・水保全課】	1
2 第8回中海会議の開催結果について 【農地・水保全課】	2
3 「鳥系香（とりけいかおり）122号」の特性、育成経過等について 【生産振興課、農業試験場】	4
4 第11回全国和牛能力共進会宮城大会における鳥取県の成績について 【畜産課】	6
5 ベニズワイガニの解禁について 【境港水産事務所】	9
6 香港におけるトップセールスの実施結果について 【販路拡大・輸出促進課】	10
7 鳥取県産品の情報発信に係る取組について 【販路拡大・輸出促進課】	11
8 とっとり・おかやま新橋館3周年キャンペーン等の実施について 【販路拡大・輸出促進課】	13
9 平成29年度「食のみやこ鳥取県」特産品コンクール審査結果について 【食のみやこ推進課】	14
10 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【畜産課、水産課】	16

農 林 水 産 部



「とっとり共生の里」に係る協定調印について

平成29年9月15日
農地・水保全課

中山間地域の農村と企業が連携し、農地や農業用水路など地域資源の保全活動を行いながら、農産物の生産や加工品づくりなどにも取り組み、農業・農村の活性化につなげる「とっとり共生の里」について、以下のとおり協定の調印を行います。

1 協定調印式の概要

- (1) 日 時 平成29年9月16日(土) 午後1時30分から
- (2) 場 所 知事公邸 第1応接室
- (3) 内 容 概要説明、協定書署名、記念撮影、記者会見
- (4) 出席者予定者
 - ・ 農村：鳥取市東郷地区むらづくり協議会長 福本 政男
 - ・ 企業：山陰酸素グループ会長 並河 勉
 - ・ 行政：鳥取市長 深澤 義彦
鳥取県知事 平井 伸治

2 協定の概要

- (1) 協定期間 平成29年9月16日～平成34年3月31日(5年間)
- (2) 活動内容(案)
 - 集落と企業が、以下の活動を協働で実施します。
 - ① 農地等の保全(農地・農道の草刈り、水路の泥上げ、鳥獣害防止柵の設置)
 - ② 遊休農地の再生(草刈り、耕耘)、農園としての利用
 - ③ 高付加価値作物の生産、農地を利用したイベント実施
 - ④ 農産物・加工品の販売促進
 - ⑤ 東郷地区史跡めぐりや伝統行事への参加、交流活動

(参考) 共生の里の取組状況

地区名	市町名	協定締結日	協定者
とっとり共生の里(9地区)			
五月田地区	智頭町	H27.3.20	五月田集落及び鳥取銀行
余戸地区	鳥取市佐治町	H27.3.20	余戸集落及び旺方トレーディング
小船地区	若桜町	H27.3.20	小船集落及び因幡地区郵便局長会
菅福地区	日野町	H27.8.8	菅福地区連合自治会及び伯耆地区郵便局長会
船岡地区	八頭町	H28.3.12	鳥取県生活協同組合ほか10団体
御机地区	江府町	H28.7.2	御机集落及びサントリーホールディングス
東小鹿地区	三朝町	H29.3.18	東小鹿集落及び東京海上日動火災保険
宮田地区	日南町	H29.5.12	宮田集落及び損害保険ジャパン日本興亜
会下地区	鳥取市気高町	H29.7.23	会下集落及び三井住友海上火災保険
むら・まち支え合い共生の里(6地区)			
屋住地区	鳥取市用瀬町	H27.5.18	屋住集落及び鳥取市醇風地区公民館
河本地区	鳥取市佐治町	H27.5.18	河本集落及び鳥取市富桑地区公民館
福園地区	鳥取市佐治町	H28.3.25	福園集落及び鳥取市城北地区まちづくり協議会
日光地区	伯耆町	H28.5.28	日光地区協議会及び米子市義方校区自治連合会
あいみ富有の里地区	南部町	H28.7.24	あいみ富有の里地域振興協議会及び米子市就将地区自治連合会
南さいはく地区	南部町	H29.7.13	南さいはく地域振興協議会及び米子市明道地区自治連合会

第8回中海会議の開催結果について

平成29年9月15日
広域連携課
水・大気環境課
農地・水保全課
河川課

沿岸住民の生命と財産を守り、美しい中海の自然環境を次代に引き継ぐため、中海の水に関する諸問題を協議検討する第8回中海会議の開催結果は次のとおりです。

- 1 日時 平成29年8月23日(水) 午前10時から正午まで
- 2 場所 ホテル白鳥(島根県松江市)
- 3 構成員 国土交通省中国地方整備局長、農林水産省中国四国農政局長、鳥取県知事、島根県知事、米子市長、境港市長、松江市長、安来市長
〈オブザーバー〉 環境省(中国四国地方環境事務所長)、防衛省(美保基地副指令)

4 概要

(1) 中海及び境水道の堤防、護岸等の整備について

- 部会「中海湖岸堤等整備に係る調整会議」(事務局：中国地方整備局出雲河川事務所) から、中海湖岸堤整備事業の進捗状況等について報告があり、意見交換を行った。
- 斐伊川水系河川整備における下流の大橋川改修及び中海湖岸堤整備は、大橋川拡幅の前段階で中海湖岸堤を先行するという整備手順について、国土交通省中国地方整備局に改めて確認を行った。

[報告の概要]

- ・ 短期整備箇所(6箇所)のうち4箇所(旗ヶ崎等)が完成済み、今年度、更に1箇所(米子空港南)が完成予定であり、概ね完了の見通しが立ってきたところ。
- ・ 短中期整備箇所(5箇所)のうち、平成28年度から前倒して着手している3箇所(貯木場北、貯木場南、米子港)について、引き続き整備を促進する。

[主な意見]

- ・ 中海湖岸堤の短中期・中期整備箇所について、優先順位とスケジュールを明確にして事業推進をお願いしたい。(松江市)
⇒優先順位等については、関係機関と調整しながら進めていく。(国交省)

(2) 中海の水質及び流動について

- 部会「中海の水質及び流動会議」(事務局：島根県環境生活部) から、水質測定結果や水質改善のための取組について報告があり、今後も対策を進めることとした。

[報告の概要]

- ・ 平成28年度の中海の水質は、COD(化学的酸素要求量)、全窒素及び全りんについて、環境基準未達成という状況であったが、CODについては第6期水質保全計画の水質目標値を達成した。これまでの下水道整備等の施策の効果により、水質は全体的に改善傾向にある。
- ・ 今後は中海の南岸地域の水質改善を進めていく必要があり、特に大きな河川がなく、閉鎖性が高い米子湾周辺については、より一層の生活排水対策等の流入負荷削減を進めていくことが重要である。

[主な意見]

- ・ 森山堤防の開削と水質の変動との関係性に係るモニタリング検証や更なる開削の可能性の検討について報告をお願いしたい。(米子市)
⇒現時点では水質について大きな変化はなく、また、開削に伴う水質の変動との関連性も分からない状況であることから、引き続き水質のモニタリングを実施していく。(事務局)

(3) 中海の覆砂について

- 「中海・覆砂ワーキンググループ」(事務局：島根県環境生活部) から、窪地対策を含む覆砂対策について、水質浄化に関する覆砂の有効性や方策の可能性について報告があり、今後も検討を進めるこ

ととした。

[報告の概要]

- ・ 中海の窪地が及ぼす水質への影響は、中海湖底全体からの影響に比べると極めて小さいことが分かった。
- ・ 覆砂対策にかかる各手法の効果や持続性等の検討を行ったが、地形、流動条件等により効果が異なることから対策手法に優劣がつかず、手法の決定には至っていない。また、現段階では覆砂を行うための安全で品質の良い公共工事残土の確保が困難であるなど、覆砂に使用する資材に関する課題も明らかとなった。
- ・ 今後は、現在実施している浅場造成・覆砂の早期完了を目指しつつ、公共工事からの発生土の情報収集も行いながら、覆砂対策の課題について引き続き検討を進めていく。

[主な意見]

- ・ まずは浅場造成・覆砂を完了させることが重要である。その後の課題として、中海全体ではなく米子湾などの部分的な区域における窪地の水質への寄与度について検討をするなど、窪地対策も含めた有効な対策を引き続き検討していただきたい。(鳥取県、米子市、松江市)
⇒米子湾に特化した窪地の寄与度の分析も必要であり、今後もワーキンググループの中で早期に結論を出すという意識を持って進めていく。(事務局)

(4) 中海沿岸農地の排水不良について

- 「中海沿岸農地排水不良ワーキンググループ」(事務局：米子市農林課) から、中海沿岸農地の排水不良の取組状況について報告された。

[報告の概要]

- ・ 平成29年3月に崎津モデルほ場に約650立方メートルの公共残土を搬入した。
- ・ 公共残土による客土が排水不良対策に一定の効果を上げていることから、関係機関が公共残土に関する情報の共有化を図り、引き続きストックヤード方式による公共残土受入れをさらに促進していくこととなった。

(5) 中海の利活用について

- 「中海の利活用に関するワーキンググループ」(事務局：鳥取県元気づくり総本部) から、中海及びその周辺の利活用の状況について報告された。

[報告の概要]

- ・ 鳥取、島根、広島、愛媛の4県を結ぶ広域サイクリングルートの設定、サイクリングエイド(利用者向けの休憩所等)の登録整備などの取組を行っている。
- ・ 平成30年度から運航予定である水陸両用機について、松江市が昇降場、駐機場、利用者向けの休憩所等の整備、またインバウンド対策としてWi-Fi環境の整備、消費税免税店の拡大等の取組を行っている。
- ・ 海藻肥料を使い栽培した「海藻米」が全国販売された。

[主な意見]

- ・ 水陸両用機の発着場に利用者向けの休憩所を整備する予定なので、この場所もサイクリングルートに加えてもらいたい。(松江市)

(参考) 中海会議とは

平成21年12月19日に締結した鳥取、島根両県知事の「協定書」の趣旨に鑑み、沿岸住民の生命と財産を守り、美しい中海の自然環境を次代に引き継ぐため、新たに中海の水に関する諸問題を協議検討するため設置(平成22年4月22日)した会議。

「鳥系香（とりけいかおり）122号」の特性、育成経過等について

平成 29 年 9 月 15 日

生産振興課・農業試験場

米の新たな商材としての価値を高め、「カレー県鳥取」を盛り上げる要望にも応えるため、特有の香りと食感を持つ「鳥系香122号」を育成し、このたび品種登録申請を行いましたので報告します。

1. 特性

- (1) インド等の高級香り米品種「バスマティ370」の香りを受け継ぐ「プリンセスサリー」に「コシヒカリ」の大粒突然変異「いのちの粳」を交配して育成した品種である。
- (2) 「プリンセスサリー」からポップコーンの様な香りを、「いのちの粳」から粘りと旨みを引き継いでいる。
- (3) 長粒で小粒、アミロース含量が普通の米より2%ほど低く、もちりとした食感がある。
- (4) 収量は「コシヒカリ」並で、倒伏にやや強く栽培がしやすい。

2. 育成経過

- (1) 「カレールウの消費量全国一（鳥取市）」（平成17～19年、総務省家計調査）との公表データを元に、さらなる地域おこしの一環として「鳥取カレー倶楽部」等からカレーに合う新しい米品種の育成を依頼され、平成19年度から取組を開始した。

※「鳥取カレー倶楽部」… 代表者筒井洋平氏、鳥取市拠点の市民団体

カレーを通じた地域活性化を目的に、各カレー店を加盟店登録し活動を行う

- (2) 前述した組み合わせからできたいくつかの系統から選抜し、平成27年度に「鳥系香122号」の番号を付与した。
- (3) 平成27～28年度に、県内18店舗のカレー提供店で試験提供を実施し、7割以上の試食者から「カレールウに合う～とても合う」との評価をいただいた。
このうち、現段階では5店舗がカレーライス用米としての継続利用を希望している。

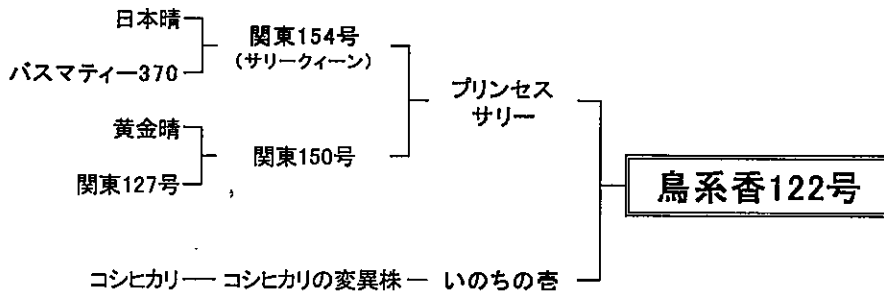
3. 2017年の栽培状況

- (1) 鳥取市古郡家 合同会社グリーン農園 60a
JA鳥取いなばが集荷、中嶋米穀(株)で精米し、カレー提供店に販売する計画としている。
- (2) 八頭町下坂 有限会社田中農場 約10a
農産物直売所等で、直接販売する計画としている。

4. その他

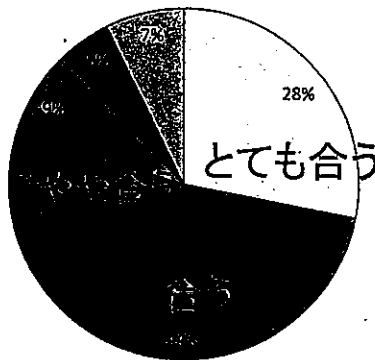
- (1) 職務育成品種審査会（平成29年6月2日開催）の後、職務発明認定手続きなどを経て、品種登録出願を8月31日に行った。
- (2) 系統を選抜する際にも試食等に協力をいただいた「(株)鳥取カレー研究所」からも高い評価を得ており、この米を活用した販売イベント等を計画したいとの意見もいただいている。
※「(株)鳥取カレー研究所」… 代表者池本百代氏、鳥取市拠点
カレールウの開発、販売等を通じた地域活性化を目的に活動している
- (3) 今年産米の使用を希望するカレー提供店からは、収穫前には広告物等を作成しPRを実施したいとの要望を受けている。
- (4) 「鳥系香122号」は香りに加えて日本人が好むツヤと粘りがあることから、高付加価値化に向けてカレー以外での活用法を探る動きもある。今後、「(株)鳥取カレー研究所」をはじめ県内飲食業者等と一緒にチャーン、パエリア等への適性も検討していく予定である。

カレールウとの相性が良い長粒で低アミロースの 香り米「鳥系香(とりけいかおり)122号」



「鳥系香122号」の系譜

(カレー関係者からの要望に応え、2010年に育成開始)



「鳥系香122号」の玄米

カレールウとの相性

(カレー店18店舗での調査による。被験者:85人)

「コシヒカリ」「鳥系香122号」

【栽培上の特性】

品種・系統名	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	収量 (kg/10a)	検査 等級	白米アミ ロース含 有率(%)	倒伏 程度 (0~5)	葉いもち 病ほ場抵 抗性	脱粒性	穂発芽性
鳥系香122号	7/27	9/5	79	18.2	517	560	2等中	16.2	1.1	弱	難	かなり難
コシヒカリ	7/31	9/8	91	17.7	468	581	2等下	18.8	4.0	弱	難	難

※鳥系香122号の収量は1.6mm篩い上、コシヒカリの収量は1.85mm篩い上の精玄米重

【「鳥系香122号」の特徴】

- アミロース含有率がやや低く、炊飯米はポップコーンの様な香り、ツヤ粘り、弾力のある独特な食味を持ち、カレールウとの相性が良い。
- 成熟期は「コシヒカリ」よりやや早く、短稈で倒伏にやや強い。
- 収量性は「コシヒカリ」並で、玄米の形状が細長い。
- 香りの主成分は「バスマティ370」由来のアセチルピロリンと考えられる。
- 取扱いの際には、他の主食用米とのコンタミ等に注意が必要。

県東部2つの農業者が生産・供給して、今秋から県内数店舗での商品化が始まる予定です。

第11回全国和牛能力共進会宮城大会における鳥取県の成績について

平成29年9月15日
畜産課

9月7日(木)から11日(月)にかけて宮城県で開催された第11回全国和牛能力共進会宮城大会において、鳥取県の成績は、第7区(総合評価群)の肉牛群が1位を獲得し、鳥取県の肉牛の部出品で初めて全国一となり、さらに25年ぶりの優等賞2席を獲得するなど、和子牛せり価格の日本一に引き続き和牛王国復活をアピールすることができました。

1 主な鳥取県の成績

- (1) 肉牛の部では、第7区(種牛群4頭と肉牛群3頭を総合評価する)の肉牛群が1位を獲得し、鳥取県の肉牛で初めてとなる全国一(鳥取県の肉牛は、昭和41年の第1回岡山大会の1等賞(現在の優等賞)が最高位)となった。

種牛群との総合評価で第7区は優等賞2席となり、25年ぶりの優等賞2席を獲得した。(鳥取県の出品牛は、平成4年の第6回大分大会以来25年ぶり。平成7年開催の第8回岩手大会以降は優等賞3席が最高位)

今回の肉牛の成績により、「白鵬85の3」(7区種雄牛)、「百合白清2」(9区種雄牛)の肉質の良さを全国に示すことができた。

出品区	出品者	成績
第7区(総合評価群)	岸本 真広、藤井 英樹、 西田 佳樹	優等賞2席(肉牛群順位1位)
第9区(去勢肥育牛)	有限会社とうはく畜産	優等賞17席(優良枝肉賞)

- (2) 種牛の部では、第4区で前回長崎大会での優等賞6席を二つ上回る優等賞4席を獲得した。

出品区	出品者	成績
第4区(系統雌牛群)	小谷 茂、渡辺 貞男、 鳥取県立農業大学校、 宮崎 浩樹	優等賞4席(肋張り賞)

- (3) 総合成績を示す出品団体表彰では、鳥取県は過去最高の5席となった。(出品団体表彰は、平成19年の第9回鳥取大会から創設され、鳥取県は第9回鳥取大会の6席が最高位)

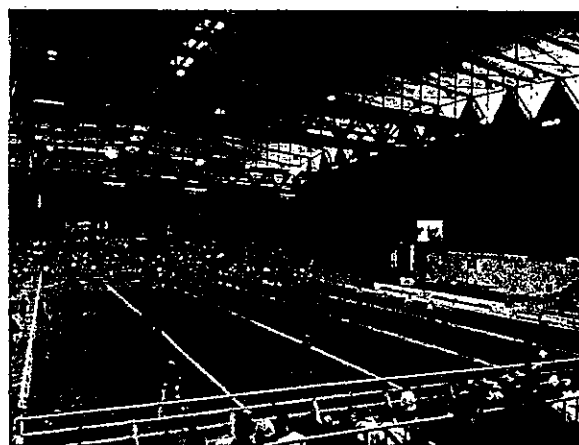
2 鳥取県代表牛の成績詳細

次頁参照

3 今後の予定

10月中旬に開催予定の第11回全国和牛能力共進会鳥取県出品対策部会において、今回の出品対策の検証と今後の取組について検討し、第12回全国和牛能力共進会(平成34年に鹿児島県で開催予定)に向けた新たな取組を進めていく。

さらに「肉質日本一」の評価を受けたことから、機を逃さず鳥取県内外で鳥取和牛のトップブランド醸成に向けた取組を加速させ、「和牛王国とっとり」の復活を全国にPRする。(別紙参照)



第11回全国和牛能力共進会鳥取県出品牛成績一覧

	出品区	名号	父	母	出品者		鳥取県の成績		上位成績
					住所	氏名	今回(順位)	前回(H24長崎)(順位)	
種牛の部	第1区(若雄)	百合森3	高森	ゆりしらきよ1	東伯郡琴浦町	鳥取県畜産試験場	1等賞4席(19/22)	優等賞9席(9/20)	首席 鹿児島 2席 大分 3席 岩手
	第2区(若雌の1)	さつき2	百合白清2	いくこ2	日野郡日南町	西村 利史	優等賞9席(9/33)	優等賞10席(10/33)	首席 宮城 2席 大分 3席 鹿児島
	第3区(若雌の2)	ゆり2にしたに	百合白清2	かつただてる	倉吉市	大森 智司	優等賞8席(8/32)	1等賞7席(24/33)	首席 鹿児島 2席 宮崎 3席 大分
	第4区(系統雌牛群)	しばひめゆり	飛良柴	しばひめ3013	西伯郡大山町	小谷 茂	優等賞4席(4/14) 肋張り賞	優等賞6席(6/13)	首席 大分 2席 宮崎 3席 鹿児島
		しばひめ388	白駒85の3	しばひめ38	西伯郡伯耆町	渡辺 貞男			
		はちこう	原柴	しばひめ3131	倉吉市関金町	鳥取県立農業大学校			
		しばひめめぐみ	鉄平	しばひめあき	西伯郡伯耆町	宮崎 浩樹			
	第5区(繁殖雌牛群)	りんかゆり2	百合茂	りんか	西伯郡伯耆町	木嶋 泰洋	優等賞8席(8/18) 乳微賞	優等賞4席(4/15)	首席 宮崎 鹿児島 3席 大分
		ふくゆり	百合茂	ふくざら1	西伯郡伯耆町	木嶋 真理子			
		しばひめ1	百合茂	しばひめ382	西伯郡伯耆町	渡辺 貞男			
ゆりさかえ		百合茂	かご2	日野郡江府町	越峠 嘉道				
第6区(高等登録群)	あやひめ	福王	あやこ2	西伯郡伯耆町	木嶋 泰洋	優等賞7席(7/17)	優等賞3席(3/17)	首席 鹿児島 2席 宮崎 3席 大分	
	あやひめ2	百合茂	あやひめ	西伯郡伯耆町	木嶋 泰洋				
	あやひめ22	白駒85の3	あやひめ2	西伯郡伯耆町	木嶋 泰洋				
第7区(総合評価群)	はくかね	白駒85の3	かねしげ	西伯郡伯耆町	木嶋 泰洋	優等賞2席(2/16)	2等賞1席(12/14)	首席 宮崎 鳥取 3席 大分	
	しらゆき		ゆきこ	西伯郡伯耆町	田中 裕之				
	しばひめ1131		しばひめ113	西伯郡伯耆町	宮崎 浩樹				
	あやはくほう		あやゆり	西伯郡伯耆町	田中 裕之				
肉牛の部	銀白	白駒85の3	ぎんてる	八頭郡智頭町	岸本 真広	種牛群順位 5位 肉牛群順位 1位			
	白天		てんしのめぐみ	倉吉市	藤井 英樹				
	佐々木7230		まめゆり	西伯郡大山町	西田 佳樹				
第8区(若雄後代検定牛群)	平勝忠3	平白駒	かつただてる2	西伯郡大山町	西田 佳樹	1等賞(12/19)	1等賞(9/19)	首席 宮崎 2席 鹿児島 3席 山口	
	咲織56		きんてる	東伯郡北栄町	南場 政彦				
	福晴颯		あやめ	東伯郡北栄町	株式会社山下畜産				
第9区(去勢肥育牛)	百合白清久勝	百合白清2	ひさえ	東伯郡琴浦町	有限会社とうはく畜産	優等賞17席(17/78) 優良枝肉賞	2等賞(61/76) 優等賞6席(6/76)	首席 鹿児島 2席 京都 3席 宮崎	
	白福鳥	百合白清2	あいりす	鳥取市河原町	株式会社谷口畜産	2等賞(63/78)			
復興特別区(高校の部)	つむぎ	百合白清2	かつただてる1	倉吉市	鳥取県立倉吉農業高校	優良賞		最優秀賞:岐阜 優秀賞:宮崎、兵庫、宮城、鹿児島	
出品団体表彰			鳥取県(鳥取県全共推進委員会)			5席	7席	首席 鹿児島 2席 宮崎 3席 大分	

※出品牛の成績は優等賞、1等賞、2等賞に区分され、その中で順位づけされる。最も良い順位は優等賞1席(首席)。

宮城全共の結果を受けた鳥取和牛のPR一覧

販路拡大・輸出促進課
食のみやこ推進課
畜産課

県外でのPR

○9月1～30日 9月1～10日 9月6～12日	香港 和牛焼肉「純」2店舗での鳥取和牛フェア 香港 鳥取岡山観光物産展（イオン香港）鳥取和牛フェア 銀座三越 鳥取県×岡山フェアでの鳥取和牛PR （二幸ミート精肉コーナー、ジュジュアン催事出展） ※「祝 日本一 鳥取和牛」POP掲出
○9月15日	アンテナショップ 緊急企画 鳥取和牛日本一感謝祭 鳥取和牛精肉販売（1階）、ローストビーフ丼（2階）
○9月23日～10月9日	フランスレストランウィーク2017 有名店舗での鳥取和牛の活用 ※情報発信力の高い有名店と連携した鳥取和牛メニューの提供（実施店舗調整中）
○10月頃	アンテナショップ、稲田屋など県ゆかりの飲食店での鳥取和牛フェア
○10月5日	ショップチャンネル鳥取和牛販売 鳥取県生中継。知事トップセールス
○10月11～17日	伊勢丹新宿における鳥取県フェア ※精肉コーナーでの鳥取和牛販売
○10月15、16日	シェ・イノ（古賀料理長）の産地取材と雑誌「料理王国」への記事掲載
○10月26日	首都圏在住外国人とのネットワークづくり懇談会での鳥取和牛PR（八芳園）
○11月頃	都内百貨店での鳥取和牛販売・PR（調整中）
○11月10日	シェ・イノでの鳥取和牛を中心としたプレスランチの開催 ※プレスや料理業界人を招待し、鳥取和牛を中心とした鳥取県産食材を使ったオリジナルメニューの紹介と1月の鳥取県フェア開催告知。
○H30年1月～	有名レストラン10店舗（シェ・イノ含む）での鳥取県フェア開催（1ヶ月） ※別途、関西圏・中京圏でのPRも検討中。

県内でのPR

○「祝 肉質日本一！ 和牛王国とっとり復活！」などの横断幕の掲示（東・中・西部の3ヶ所予定）	
○9月30日	「祝 肉質日本一！ 和牛王国とっとり復活フェア（仮称）」（地場産プラザわったいな（予定）） 「肉質日本一」を祝うセレモニーの開催など、「和牛王国とっとり」の復活をPR。
○10月中	「祝 肉質日本一！ モウっとウェルカウキャンペーン（仮称）」 キャンペーン期間中、鳥取県内での宿泊者に、抽選で全共入賞牛が当たるキャンペーンを開催。
○10月7日	鳥取県畜産ふれあい祭（全農鳥取県本部中央家畜市場（琴浦町））
○10月8、9日	とっとりバーガーフェスタ2017（大山博労座） 「食のみやこ鳥取県PRブース」において、大山牛馬市などの歴史と併せて、全共で日本一の評価を受けた鳥取和牛の肉質の高さを紹介するとともに、鳥取和牛が当たるガラポン抽選会等も開催。
○10月14、15日	「食のみやこ鳥取県」いなば農産物フェスタ（地場産プラザわったいな）
○10月21、22日	農と食のフェスタ in せいぶ（米子コンベンションセンター等）
○10月24日	「料理の鳥人（ちょうじん）」グランプリ決定戦（米子全日空ホテル） 首都圏から有名料理人を招聘し、鳥取県代表の料理人と、鳥取和牛をテーマにした料理対決を実施。披露したメニューのレシピを公開し、県内飲食店で普及展開を図る。
○10月28、29日	とっとり肉肉カーニバル（地場産プラザわったいな） 「和牛王国とっとり復活！肉質日本一記念！（仮称）」として「とっとり肉肉カーニバル」を開催し、鳥取和牛の肉質の高さを来場者にPRするとともに、鳥取和牛を活用した様々な料理を提供。

ベニズワイガニの解禁について

平成29年9月15日
境港水産事務所

カニ水揚げ日本一の境漁港では、9月1日にベニズワイガニ漁が解禁となり、9月6日に初水揚げを行いました。この水揚げに合わせ、境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会により初セリ式が行われました。

初水揚げの結果

	平成29年	平成28年
初水揚げ日	9月6日	9月12日
水揚量	429箱	1,007箱
水揚金額	4,799千円	10,140千円
入港隻数	1隻	3隻
最高値	13,500円/箱	39,900円/箱
平均単価	11,186円/箱	10,069円/箱

※1箱30kg

近年の水揚推移（1～12月集計）

	水揚量	金額
平成28年	8,214トン	3,015,241千円
平成27年	8,473トン	2,528,786千円
平成26年	9,185トン	2,275,659千円
平成25年	8,912トン	1,965,625千円
平成24年	8,605トン	2,231,448千円

※水揚量は全国1位

（統計資料：水産物取扱高統計報告書）

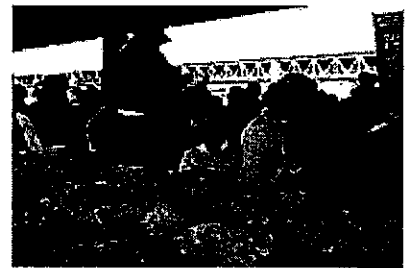
初セリ式の様子（9月6日午前7時～、4号上屋内）



境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会
会長（越河彰統）挨拶



水産事務所長による3本締め



セリ（入札）の様子

<境港カニ水揚げ日本一PR実行委員会>

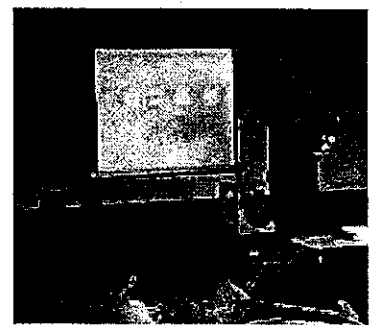
会長 越河彰統（こしかわあきのり）（日本海冷凍魚（株）代表取締役社長）

構成 生産者、荷受（三卸）、境港鮮魚仲買協同組合、境港市観光協会、皆生温泉旅行組合、境港商工会議所、境港水産振興協会、境港市、境港水産事務所等

目的 「境港カニ水揚げ日本一」を、各種イベント等を通じて県内外に発信し、境港に水揚げされるベニズワイガニ及びズワイガニの付加価値向上、消費の拡大、魚食の普及、ひいては境港の水産業及び観光業の振興を図る。

今年度の活動

- ・ベニズワイガニかにかご漁船出漁式（8月31日）
- ・ベニズワイガニ初セリ式（9月6日）
- ・岸和田だんじり祭（9月16、17日）
- ・鬼太郎カップ境港駅伝競走大会（10月15日）
- ・境港市内保育所でのカニ集会（11月上旬）
- ・JRA阪神競馬場の境港特別杯（12月9、10日）
- ・第15回カニ感謝祭（1月21日）
- ・江戸川区かに祭り（2月17、18日）
- ・その他、ウェルカニキャンペーンと連携したPRを実施



カニ集会（昨年の様子）

（参考）境港地域における日本海ベニズワイガニ漁船建造（もうかる漁業実証事業支援）

- ・第八十八明神丸 145トン（鳥取県漁協境港支所所属 有限会社北陽水産）
- ・平成29年3月進水、4月1日操業開始、建造費約5億4千万円（税込）
- ・本事業の目的、効果

- ①冷蔵機能つき魚倉・冷却水槽導入、選別基準見直し等による「洋上での生産品質向上」
- ②市場専用上屋整備、ふた付コンテナ導入等衛生管理対策による「陸上での生産品質向上」
- ③活ガニ出荷、ブランドタグ取付け、県外量販店との直接取引等による「販路拡大」

香港におけるトップセールスの実施結果について

平成29年9月15日
販路拡大・輸出促進課

香港での本県品の販路拡大と観光客誘致を一体的に推進するため、昨年に引き続き鳥取岡山観光物産展と鳥取和牛フェアを開催し、あわせて知事によるトップセールスを下記のとおり実施しました。

記

1 鳥取岡山観光物産展

鳥取岡山両県産品の販路拡大と観光客誘致を一体的に促進することを目的に、昨年に引き続き、イオンストアーズ香港で観光物産展を開催した。

(1)会場・期間(3会場で実施)

- ア Fashion World [イオンスタイルワンポア店隣]：9月1日(金)～9月10日(日)
- イ イオンスタイルワンポア店：9月1日(金)～9月10日(日)
- ウ イオンスタイルコーンヒル店：9月7日(木)～9月13日(水)

(2)実施内容

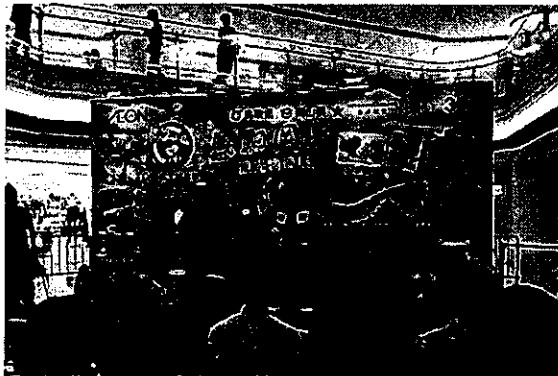
- ・両県の果物(鳥取県の梨(なつひめ、二十世紀梨)、岡山県のぶどう)を中心とした物産販売
- ・ツアー情報や観光情報の提供、まんが王国とっつりのPR(コナン、鬼太郎との記念撮影等)
- ・ワークショップの開催([民工芸]ちぎり絵、折り花 [まんが]ぬり絵、缶バッジ製作)
- ・ガラポン抽選会(1等は米子香港便の往復ペアチケット(協力：香港航空))

(3)売れ行き状況(売り上げ結果は集計中)

紅ズワイガニ、水産加工品(かにグラタンなど)が特に好調であった。

(4)知事トップセールス(9月1日(金)午後3時)

- ・オープニングセレモニーでは、知事がコナンや鬼太郎とともに登壇し、広東語で梨や和牛、カニ等、鳥取の食とともに、まんが王国とっつりをはじめとした鳥取県観光の魅力を紹介した。
- ・セレモニー終了後、JA全農とっつり副本部長らとともに、なつひめ、鳥取和牛、ベニズワイガニの試食宣伝を実施。買い物客からは「二十世紀梨は毎年買っているが、なつひめもジュシーでおいしい」「ベニズワイガニは甘くておいしい」といった声が聞かれた。
- ・今年初めて香港で販売した鳥取和牛については、100グラム約2,500円という価格にもかかわらず、試食した買い物客が多く買い求めていた。



オープニングセレモニーでの知事挨拶



鳥取和牛の試食宣伝

2 鳥取和牛フェア

香港での鳥取県の食の認知度向上と観光客誘客を目的に、JA全農とっつりが中心となり鳥取和牛を輸出し、全農グループが運営する焼肉レストランで「鳥取和牛フェア」を開催中である。

(1)期間 9月1日(金)～9月30日(土)

(2)店舗 全農ミートフーズ直営焼肉レストラン2店舗 和牛焼肉 純(ゴズウェイイ店、チムサーチャイ店)

(3)主な使用食材

鳥取和牛、なつひめ、ねばりっこ、白ねぎ、きぬむすめ、地酒、梨リキュール、ベニズワイガニ、かにみそ、ハタハタ

(4)メディアプロモーション

9月1日(金)午後6時 チムサーチャイ店

- ・香港メディア7社(9名)を招き、鳥取県産食材を使った焼肉コース料理を提供するとともに、知事トップセールス、JA全農とっつり等による産地・食材紹介を実施した。



香港メディアへのPR

- ・参加者は鳥取和牛や鳥取岡山観光物産展への関心が高く、記事を掲載したいとの申し出や、その場で情報発信用の写真提供依頼があるなど県産品のPRにつながった。

鳥取県産品の情報発信に係る取組について

平成29年9月15日
販路拡大・輸出促進課

鳥取県産品の知名度向上、ブランドイメージの向上を図るため、以下の取組を行いました。

1 県産鶏肉の情報発信

(1) 「夏バル×鳥取県 鶏のグルメ市」の実施について

酉年の本年、全国で唯一県名に「鳥」のつく鳥取県では、「今年はとっ鶏年!とっとRichキン」と銘打った鳥取県産鶏肉PRキャンペーンの一環として東京の大手町エリアにて、鳥取県が誇る地鶏・ブランド鶏を使った料理約100種類を楽しめるグルメイベント「Cheers! OTEMACHI2017 夏バル×鳥取県～鶏のグルメ市～」を開催した。

イベント初日のオープニングイベントでは、「鳥取地どりピヨ」の大ファンで、普段からお取り寄せしているという叶姉妹のお二人に登場いただき鳥取県産鶏肉の魅力発信した。

ア 期 間：平成29年8月21日(月)から9月1日(金)まで

(オープニングイベント：平成29年8月21日(月))

イ 場 所：グルメイベント：東京都千代田区大手町エリアの46店舗の飲食店(オープニングイベント：全や連絡本店TOKYO)

ウ 実施内容：3,000円の3枚つづり(もしくは2,000円2枚つづり)のチケットを購入して、3店舗で1品1杯のサービスを提供(オープニングイベント：知事と叶姉妹の3人で鳥取県の鶏の魅力について語り合った。)

エ 実績・反響等

- ・メディア掲載の実績は、テレビ7番組(PON!(日本テレビ)等)、新聞3紙(サンケイスポーツ等)、WEB169番組(Daily Sports Online等)、多くのメディアに取り上げられた。
- ・「数多くの鶏肉の創作料理が楽しめ美味しかった。」等の声があり、県産鶏の美味しさを発信することができた。



2 県産梨の情報発信

(1) 卸売市場でのPR

県産二十世紀梨の初販売日を迎えるに当たり、二十世紀梨のPRのため、大阪・東京において販売セレモニーを開催した。

■関西地区：平成29年8月28日(月) 大阪市中央卸売市場本場 主催：JA全農とっとり

ア 実施内容

- ・平井鳥取県知事によるトップセールスを実施した。
- ・わかとりメイツ(二十世紀梨大使)による二十世紀梨のPRを実施した。
- ・二十世紀梨試食を実施した。

イ 参加者：梨生産者代表、県内3農協役員、JA全農とっとり、わかとりメイツ、県

■関東地区：平成29年8月31日(木) 東京都中央卸売市場大田市場 主催：JA全農とっとり、鳥取県(共催)

ア 実施内容

- ・わかとりメイツによる二十世紀梨のPR、二十世紀梨試食を実施した。

イ 参加者：梨生産者代表、JA全農とっとり、わかとりメイツ、県、赤澤衆議院議員、舞立参議院議員

(2) 首都圏高級フルーツ専門店でのPR

首都圏での鳥取県産「梨」のブランド化を進めるため、高級フルーツ店と連携したPRイベントを開催した。

■新宿高野本店(初の取組)

○「鳥取和梨」1dayイベント

ア 実施日 平成29年8月30日(水)

イ 実施内容

- ・知事が新宿高野役員との面談の際、今後の県産品のPRについても依頼した。
- ・カルチャー教室 テーマ「鳥取県 和梨」を開催した。
- ・梨生産者(東郷梨生産部寺地部長)、野菜ソムリエを講師として、県産梨の歴史、美味しい食べ方などを、新宿高野が募集した一般消費者10名に紹介した。
- ・生産者等による新甘泉の試食販売、PRを行った。
- ・フルーツバー「鳥取県梨コーナー」を設置した。
- ・バイキング形式のレストランで新甘泉・二十世紀梨のカット、二十世紀梨のゼリー寄せ、フルーツポンチを提供した。
- ・県産梨を使ったメニュー提供を行った。
- ・5階フルーツパーラーで新甘泉パフェを、B2フロアデリカコーナーで新甘泉デザート(フルーツサラダ)と二十世紀梨を使ったサラダを販売した。

※ 「新甘泉の名前は初めて聞いた。」「甘くて美味しい」等の声が聞かれ、当日用意分が午後1時過ぎには完売した。



○二十世紀梨試食宣伝販売

ア 実施日 平成29年9月2日(土)

イ 実施内容

・梨生産者、野菜ソムリエが店頭で立って、二十世紀梨の試食と説明を行った。

※ 「二十世紀梨は初めて食べたが、さっぱりして美味しい」等の声が聞かれ、当日用意分は午後2時過ぎには完売した。



■京橋千疋屋

○新甘泉試食販売

ア 実施日 平成29年8月31日(木)

イ 場所 京橋千疋屋小田急新宿ハルク店

ウ 実施内容

・生産者、わかとりメイツが試食や説明を行い新甘泉をPRした。

○パーラーでの鳥取の梨フェア

ア 期間 平成29年9月10日(日)から20日(水)まで

イ 場所 京橋千疋屋パーラー(小田急新宿本館、東京駅一番街の2店)

ウ 内容

・小田急新宿本館店：野菜ソムリエと連携してメニュー開発した二十世紀梨キーマカレーセット(カレー、サラダ、ラッシー風味ドリンク)を提供。

・東京駅一番街店：二十世紀梨のジブーストパフェを提供。



(3) その他

アサヒ飲料(株)三ツ矢サイダー「特選三ツ矢鳥取県産二十世紀梨」とタイアップした販売促進

・発売日(平成29年8月29日(火)から全国販売)にアンテナショップで試飲宣伝をアサヒ飲料(株)が実施した。

※本商品に使用した果汁用二十世紀梨は、JA全農とつとりが県内選果場からの出荷を取りまとめたもの。

3 百貨店等でのフェア等

■銀座三越「鳥取×岡山フェア」(平成29年9月6日(水)から12日(火)まで)

・知事トップセールス(二十世紀梨・新甘泉の試食販売、鳥取和牛の試食販売)を実施した。(9月7日(木))

・とっとり観光親善大使及びトリピー・とりモーによる鳥取県の観光・物産PRを実施した。

・販売品目：鳥取和牛(銀座三越で初めて販売)、梨(二十世紀梨、新甘泉、なつひめ)、米、トマト等

・県内出展事業者 8社

※9月10日(日)に、宮城全共において鳥取和牛が「肉質日本一(第7区(総合評価群)の肉牛群で第一位)」とのポップを掲示し鳥取和牛の肉質の良さをPRした。試食の反応も良く販売も好調であった。

■J.R名古屋タカシマヤ「とっとりっち 食のみやこ鳥取県フェア」

(平成29年8月30日(水)から9月5日(火)まで)

・二十世紀梨、新甘泉、なつひめ、秋栄、鳥取和牛など生鮮品をはじめ、北条ワイン、らっきょう漬けなど20種以上の県産品を販売し、平成29年9月2日(土)は梨の試食を実施した。

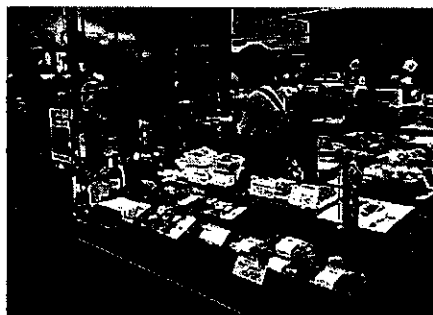
・トリピーによる観光・物産PRを実施した。

・県内出展事業者 3社

※梨の試食では新甘泉の評判が特に高く、売れ行きも好調であった。



J.R名古屋タカシマヤ



銀座三越 「鳥取×岡山フェア」



とっとり・おかやま新橋館 3周年記念キャンペーン等の実施について

平成29年9月15日
東京本部
販路拡大・輸出促進課

平成26年9月28日にオープンした鳥取県・岡山県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」の「開設3周年記念イベント」を実施します。

また、延べ来館者が150万人を突破するため、これに合わせて「150万人突破セレモニー」も実施しました。

1 開設3周年記念イベント

(1) 3周年記念キャンペーン

ア 期間 平成29年9月1日(金)から10月10日(火)まで

イ 場所 とっとり・おかやま新橋館

(東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス1階、2階)

ウ 内容

- ・鳥取県と岡山県の特産品を味わう試食・試飲会
(9月15日(金)～30日(土))
- ・とっとり・おかやま新橋館の3周年記念利用割引券のプレゼント
(9月9日(土)～18日(月・祝))
- ・稲田屋本店の純米吟醸酒、廣栄堂きびだんごのコラボ商品
100個限定販売
(9月1日(金)～※期間限定商品が売り切れるまで)
- ・両県の味が楽しめる縁日の開催
(9月28日(木)、29日(金))
- ・両県のご当地ゆるキャラのグランプリを決める人気投票
(人気投票:9月1日(金)～28日(木)、
発表表彰式:9月29日(金))
- ・両県の旬のフルーツをふんだんに使用した期間限定「梨とブドウのパフェ」
(9月1日(金)～10月10日(火))
- ・両県の旬の山の幸海の幸を週替わり
(大山どり、牡蠣、紅ズワイガニ、鱒)で提供するスペシャル
ランチメニュー
(9月1日(金)～10月10日(火))
- ・お得な3,900円(サンキュー)スペシャルディナーコースの提供
(9月1日(金)～10月10日(火))



(2) 両県知事によるPRイベント

ア 日時 平成29年10月2日(月)午後1時から2時まで

イ 場所 とっとり・おかやま新橋館 2階催事スペース

(東京都港区新橋1-11-7 新橋センタープレイス2階)

ウ 内容案 鳥取県・岡山県の観光・特産品等のコラボPR



2 来館150万人突破セレモニー

(1) 日程 平成29年9月12日(火)

(2) 場所 とっとり・おかやま新橋館

(3) 内容

稲田屋本店社長、岡山県東京事務所長、鳥取県東京本部長が出席の下、セレモニーを実施しました。

- ・150万人突破記念くす玉割り
- ・150万人目のお客様への記念品贈呈(鳥取県・岡山県の特産品詰め合わせ)

平成29年度「食のみやこ鳥取県」特産品コンクール審査結果について

平成29年9月15日
食のみやこ推進課

本県産の農林水産物を主原料とした加工食品や本県産農林水産物の特徴を活かした加工食品の中から、優れた商品を表彰・PRすることにより、新商品の販路開拓等を促進することを目的として、「食のみやこ鳥取県」特産品コンクールを開催したので、その結果を下記のとおり報告します。

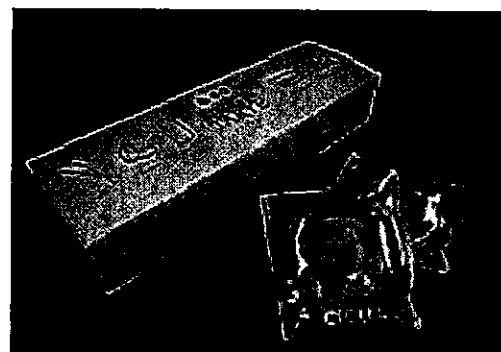
記

1 審査結果

(1) 最優秀賞 ○事業者名：大江ノ郷自然牧場（有限会社ひよこカンパニー）

商品名：大江ノ郷タルト

講評：こだわりの天美卵と鳥取県産の生乳やバター、小麦を使用。二度焼きタルトのサクサクした食感が特徴で、カスタードクリームとクリームチーズの味のバランスが良い。購買層を意識し、洗練されたパッケージには、鳥取県のPRもされており、全国に向けて鳥取を売り出していける商品。



大江ノ郷タルト

(2) 優秀賞 ○事業者名：大山乳業農業協同組合

商品名：大山牧場 紅茶

○事業者名：豊田アストリア有限会社

商品名：大山産ハーブチキンと梨のスパイシーカレー

(3) 優良賞 ○事業者名：大谷酒造株式会社

商品名：琴浦完熟リキュールいちじくクィーンPremium

○事業者名：NPO 法人元気みなと

商品名：鳥取県・境港発カニだしラーメン

○事業者名：株式会社門永水産

商品名：かにみそバーニャカウダ

2 審査会の概要

予備審査を通過した39商品(27事業者)の中から、平成29年7月27日(木)に審査会を開催して、品質(食味等)、パッケージ及び市場性を審査し、受賞商品を選定した。

審査委員：鳥取短期大学生活学科教授 松島 文子氏ほか9名

対象商品：3年以内(平成26年4月1日～平成29年3月31日)に開発・改良された販売商品

開始年度：平成20年度(今回で10回目)

3 受賞商品のPR等の支援

(1) 最優秀賞受賞商品は、全国食品コンクール(優良ふるさと食品中央コンクール)へ県推薦商品として応募する。

＜近年の中央コンクール受賞歴＞

平成23年度農林水産大臣賞 「紅ずわいがかにおこわ」(有限会社前田水産)

平成26年度農林水産大臣賞 「天女の梨クーヘン」(株式会社プレマスペース)

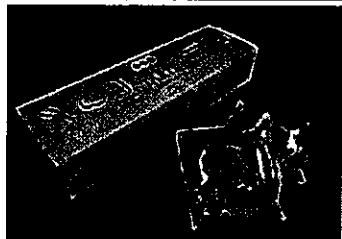
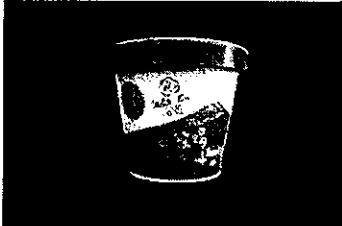




平成28年度農林水産省食料産業局長賞 「梨花 RINKA」(株式会社ホテルハーベストイン米子)

(2) BSS ラジオ「食のみやこ鳥取探検隊が行く」コーナーで事業者生出演による紹介を優先的に実施する。

(3) 県や商工団体等が主催する商談会等の案内を実施する。

(4) 食のみやこ鳥取県フェスタ等の関連イベント、県のホームページ等で紹介する。

平成29年度「食のみやこ鳥取県」特産品コンクール受賞商品一覧

賞	事業者名	商品名	商品画像
最優秀賞	大江ノ郷自然牧場（有限会社 ひよこカンパニー）	大江ノ郷タルト	
優秀賞	大山乳業農業協同組合	大山牧場 紅茶	
優秀賞	豊田アストリア有限会社	大山産ハーブチキンと梨 のスパイシーカレー	
優良賞	大谷酒造株式会社	琴浦完熟リキュール いちじくクイーンPremium	
優良賞	NPO法人元気みなと	鳥取県・境港発カニだし ラーメン	
優良賞	株式会社門永水産	かにみそパーニャカウダ	

一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成29年9月15日
 畜産課
 水産課

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
【新規分】 畜産課 (営繕課)	鳥取放牧場和牛繁殖牛舎 他新築工事(建築)(28経 済対策)	鳥取市越 路	田中工業株式会社 代表取締役社長 髙 昌可	273,780,000円 (設計額 297,249,480円) 落札率 92.10%	平成29年8月1日 ~ 平成30年2月20日	平成29年7月31日	【工事内容】 ○和牛繁殖牛舎(760.28㎡)2棟 新築 ○乳牛育成牛舎(713.01㎡)1棟 新築 ○堆肥舎(355.05㎡)1棟 新築 ○衛生舎(31.5㎡)1棟 解体撤去	制限付一般競争入札 2社 平成29年7月24日 開札
	畜産試験場乳用牛関連施設 新築工事(建築)(28 経済対策)	東伯郡琴 浦町松谷	株式会社高野組 代表取締役 高力 久美	167,940,000円 (設計額 172,687,680円) 落札率 97.25%	平成29年8月31日 ~ 平成30年3月12日	平成29年8月31日	【工事内容】 ○乳牛舎(1,234.14㎡)1棟 新築 ○搾乳舎(316.55㎡)1棟 新築 ○職員宿舎(276.06㎡)2棟 解体撤去	制限付一般競争入札 3社 平成29年8月22日 開札
	栽培漁業センター マサハ キジハタ生産施設新築他工 事(建築)(28経済対策)	東伯郡湯 梨浜町石 脇	株式会社井中組 代表取締役 井中 紳二	164,592,000円 (設計額 167,651,640円) 落札率 98.18%	平成29年8月28日 ~ 平成30年3月12日	平成29年8月28日	【工事内容】 ○クロレワ培養槽(一部撤去) RC造 243㎡ 解体 ○マサハ棟新築 S造 436㎡	制限付一般競争入札 3社 平成29年8月17日 開札
	栽培漁業センター マサハ キジハタ生産施設新築他工 事(機械設備)(28経済対 策)	東伯郡湯 梨浜町石 脇	株式会社空研 代表取締役 津村 賢哉	118,476,000円 (設計額 125,223,600円) 落札率 96.93%	平成29年8月28日 ~ 平成30年3月12日	平成29年8月28日	【工事内容】 マサハ・キジハタ生産施設新築に伴う各種機器、配管工事、加 温槽及び機械室の改修及び屋外配管工事一式	制限付一般競争入札 4社 平成29年8月17日 開札
【変更分】 水産課 (営繕課)	境港高度衛生管理型市 場整備事業5号上層改修工 事(建築)	境港市昭 和町	株式会社平田組 代表取締役 平田 淳	(当初契約額) 270,000,000円 (第1回変更後契約額) 296,942,760円 (変更額) 26,942,760円	平成28年12月2日 ~ 平成29年8月31日	(当初契約年月日) 平成28年12月1日 (第1回変更後契約年月日) 平成29年8月23日	【工事内容】 ○5号上層の耐震改修及び防鼠対策工事 ○構造規模・鉄骨平屋建 延床面積 1,576.50㎡ ○上工事に伴う外構工事 ○変更内容 ・既存柱内埋込電線撤去補修(プレート内の腐食進行のため) ・既存(柱・土間)コンクリート面劣化調査結果に伴う 補修数量変更 ・既存基礎地中級劣化補修 ・土間復旧工事の追加 ・防鼠剣山追加 ・柱・アーチーガード設置 ・扉壁名称及び住番号サイン設置 ・車止め追加及び施工方法の変更	